



# エフルエルダ<sup>®</sup>筋注

## 定期接種化に関する最新情報のお知らせ

医療関係者 各位

2025年12月吉日

謹啓

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、2025年11月19日に開催された第72回厚生科学審議会(予防接種・ワクチン分科会 予防接種基本方針部会)において、高用量インフルエンザHAワクチン「エフルエルダ<sup>®</sup>筋注」(以下、エフルエルダ)が、2026年10月1日より75歳以上の成人を対象に定期接種化されることが了承されましたので、ご案内申し上げます。

エフルエルダを接種される際、75歳以上の方は定期接種の対象となる一方、60歳以上75歳未満の方は任意接種の対象となります。

高齢者では、加齢に伴う免疫機能の低下(免疫老化)により、インフルエンザワクチンに対する免疫応答が健康な若年成人と比較して低下することが知られています<sup>1)</sup>。このような背景を踏まえ、エフルエルダは、インフルエンザの重症化リスクが上昇する高齢者向けのワクチンとして開発されました。エフルエルダは高齢者のインフルエンザに対する免疫応答を高めるため、国内既承認標準用量ワクチンの4倍の抗原量を含有する、国内初の60歳以上の成人を対象とした高用量インフルエンザHAワクチンです。

60歳以上の日本人を対象とした国内第Ⅲ相試験(QHD00010)<sup>2)</sup>において、国内既承認標準用量ワクチン皮下接種と比較してエフルエルダを筋肉内接種したときの免疫原性の評価及び安全性が検討されました。また、費用効果分析の結果<sup>3)</sup>から、エフルエルダの費用対効果が良好であることが示唆されました。有効性及び安全性の結果から、諸外国において、エフルエルダの高齢者への接種推奨が拡大しています。

このたびの厚生科学審議会の了承により、エフルエルダの接種機会が増加することで、高齢者のインフルエンザの予防、さらには健康寿命の延伸に対し、弊社はより一層貢献できると考えております。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

定期接種の対象者：75歳以上の成人

(注)60歳以上75歳未満の方は、任意接種の対象となります。

エフルエルダ<sup>®</sup>筋注の「効能又は効果」及び「用量及び用法」

効能又は効果：インフルエンザの予防

用法及び用量：60歳以上の者に1回、0.7mLを筋肉内接種する。

エフルエルダ<sup>®</sup>筋注 電子化された添付文書、2024年12月作成(第1版)

1) Liu Z, et al.: Signal Transduct Target Ther. 2023;8(1):200

2) 社内資料：国内第Ⅲ相試験(QHD00010) [承認時評価資料]

3) 国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所：高齢者に対するインフルエンザワクチンファクトシート(2025年10月22日版)。2025  
[https://id-info.jihns.go.jp/relevant/vaccine/topics/140/Influenza\\_20251022.pdf](https://id-info.jihns.go.jp/relevant/vaccine/topics/140/Influenza_20251022.pdf) (2025年11月19日閲覧)

【本件に関するお問い合わせ先】

サノフィワクチンコールセンター

フリーダイヤル：0120-870-891

受付時間：月～金 9:00～17:00 (祝日・会社休日を除く)